※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3011

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	1	第２学年	Amity　Ⅰ(開隆堂)

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

第１学年の英語コミュニケーションⅠでは、様々なジャンルを扱った英文を、動画や画像も使いながら丁寧に読み進めていきました。第２学年でもペアワーク活動や自己表現活動を通して、英語を使って相手に自分のことを伝え理解してもらう学習をさらに進めていきたいと思います。紙の辞書を使う練習は、この学年でも引き続き実施します。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	第１学年で学習したキーワードの聞き取りを発展させ、話されている内容を句や節さらには文単位でおおむね聞き取ることができるようにする。	身近な事柄について書かれた簡単な文章を読んで理解するだけでなく、初めて接する内容についても、辞書を活用しながら概要を理解することができるようにする。	身近な話題についての簡単なやり取りを第１学年で学習したが、ペアワークやグループワーク活動を通して、コミュニケーション能力をさらに高めることを目指す。	日常的な話題について、自分自身のことを相手に伝える学習を続ける。英語で出来る表現の幅も少しずつ広がってきているので、それを発表の中で効果的に使うことを学習する。	第１学年では簡単な英文を書く練習をしたが、それをもう少し発展させ、身近な話題についての自分の考えや気持ちを、既習の語句や表現を用いて簡単な文にまとめることができるようにする。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	目標とする学習活動を行う上で必要となるキーワードやキーセンテンス、文法事項を正しく理解しているか。 ［定期考査･小テスト］	ペアワークや発表活動など、授業中の様々な言語活動に積極的に参加しているか。 ［復習プリントの確認・観察］	主体的に授業に取り組んでいるか。授業内容を自分なりにまとめて、記録しているか。 ［授業プリントの確認・観察］

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Lesson 6 Our School	聞くこと	a: キーフレーズやキーセンテンスを聞き取り、内容の理解に繋げることができる。 b: 相手の学校の特長や学校生活の様子の概要を聞き取れている。 c: 本文の内容理解に関するリスニング問題に、正確に答えるようとしている。	授業中の活動を評価する
		読むこと	a: 比較表現の基本的な意味用法を理解し、本文の内容を正確に捉えている。 b: 比較表現の技術を身につけ、本文の内容理解に繋げている。 c: 本文の語彙や表現を身につけ、内容を正確に捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 自分の学校の特長を伝えるために必要な語意や比較表現を理解している。 b: 適切な英語表現を用いて、自分の学校の特長を伝えることができる。 c: 自分の学校の特長を、聞き手に正確に伝えようとしている。	発表
		書くこと	a: 比較表現を用いて、自分の学校の特長を書いて伝えることができる。 b: 適切な英語表現を用いて、自分の学校の特長を書いて説明することができる。 c: 自分の学校の特長を、簡単な英文をうまくつなげて説明しようとしている。	定期考査
	Lesson 7 Serendipity	聞くこと	a: キーフレーズやキーセンテンスを聞き取り、内容の理解に繋げることができる。 b: 本文中に取り上げられている 2 つのセレンディピティについて、内容を正確に聞き取れている。 c: 本文の内容理解に関するリスニング問題に、正確に答えようとしている。	授業中の活動を評価する
		読むこと	a: 現在完了形と過去形・現在形との違いを理解し、本文の概要を捉えている。 b: 現在完了の 4 つの用法をよく理解し、本文の内容理解に繋げている。 c: 本文に取り上げられた 2 つのセレンディピティの例から、セレンディピティの言葉の定義を理解しようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: セレンディピティの内容を簡単に説明できる。 b: セレンディピティの説明の中で、現在完了を有効に活用している。 c: セレンディピティの他の具体例について、自分の知ることを伝えようとしている。	ペアワークの観察
		書くこと	a: 現在完了形を使った簡単な英文を書くことができる。 b: 現在完了形を使って、身近な出来事や自分の経験を短い英文で伝えることができる。 c: セレンディピティの他の具体例を、1・2 文の英文で書いて伝えようとしている。	定期考査
	前期考査			
後期	Lesson 8 Sapeurs	聞くこと	a: キーフレーズやキーセンテンスを聞き取り、内容の理解に繋げることができる。 b: サプールとはどういう人たちなのか、概要を聞き取れている。 c: 本文の内容理解に関するリスニング問題に、正確に答えようとしている。	授業中の活動を評価する
		読むこと	a: 受動態の意味や形を理解している。 b: 受動態の使い方を理解し、受動態が使われている英文を正確にとらえることができる。 c: 本文中の重要な語彙や表現を理解し、サプールという人たちの概要理解に繋げようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 好みのファッションをお互いに紹介できる。 b: 好みのファッションについて、その理由を簡単に説明できる。 c: ファッションと平和の関連性について。自分の考えを相手に説明しようとしている。	ペアワークの観察
		書くこと	a: 能動態の文を受動態の文に書き換えることができる。 b: 受動態の文で、身近な出来事を 2 つ書いて伝えることができる。 c: 自分が大切にしている物を、受動態を使った英文を書いて伝えようとしている。	定期考査

※令和４年度以降入学生用

	Lesson 9 Special Makeup Effects	聞くこと	a: キーフレーズやキーセンテンスを聞き取り、内容の理解に繋げることができる。 b: カズ・ヒロが特殊メイクアップアーティストとして成功を収めた概要を、聞き取れている。 c: 本文の内容理解に関するリスニング問題に、正確に答えようとしている。	授業中の活動を評価する
		読むこと	a: 分詞がある種の形容詞として使えることを理解している。 b: 分詞が使用されている箇所に注意しながら、カズ・ヒロの経歴の軌跡をしっかり追えている。 c: 本文の重要語句や表現を理解し、カズ・ヒロの生き方や経歴の内容を確実に捉えようとしている。	定期考査
		話すこと（発表）	a: 自分の好きな映画を聞き手に伝えることができる。 b: 自分の好きな映画について、分詞を使いながらその理由を簡単に説明することができる。 c: 好きな映画のあらすじを、分詞を使いながら聞き手にわかるように説明しようとしている。	発表
		書くこと	a: 分詞を形容詞として使って、簡単な英文を書くことができる。 b: 自分の好きな映画について、分詞を使いながらその理由を２文程度で書くことができる。 c: 自分が好きな映画について、凡そのストーリーを簡単な英文で、相手に伝わるように書こうとしている。	定期考査
	後期考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度